



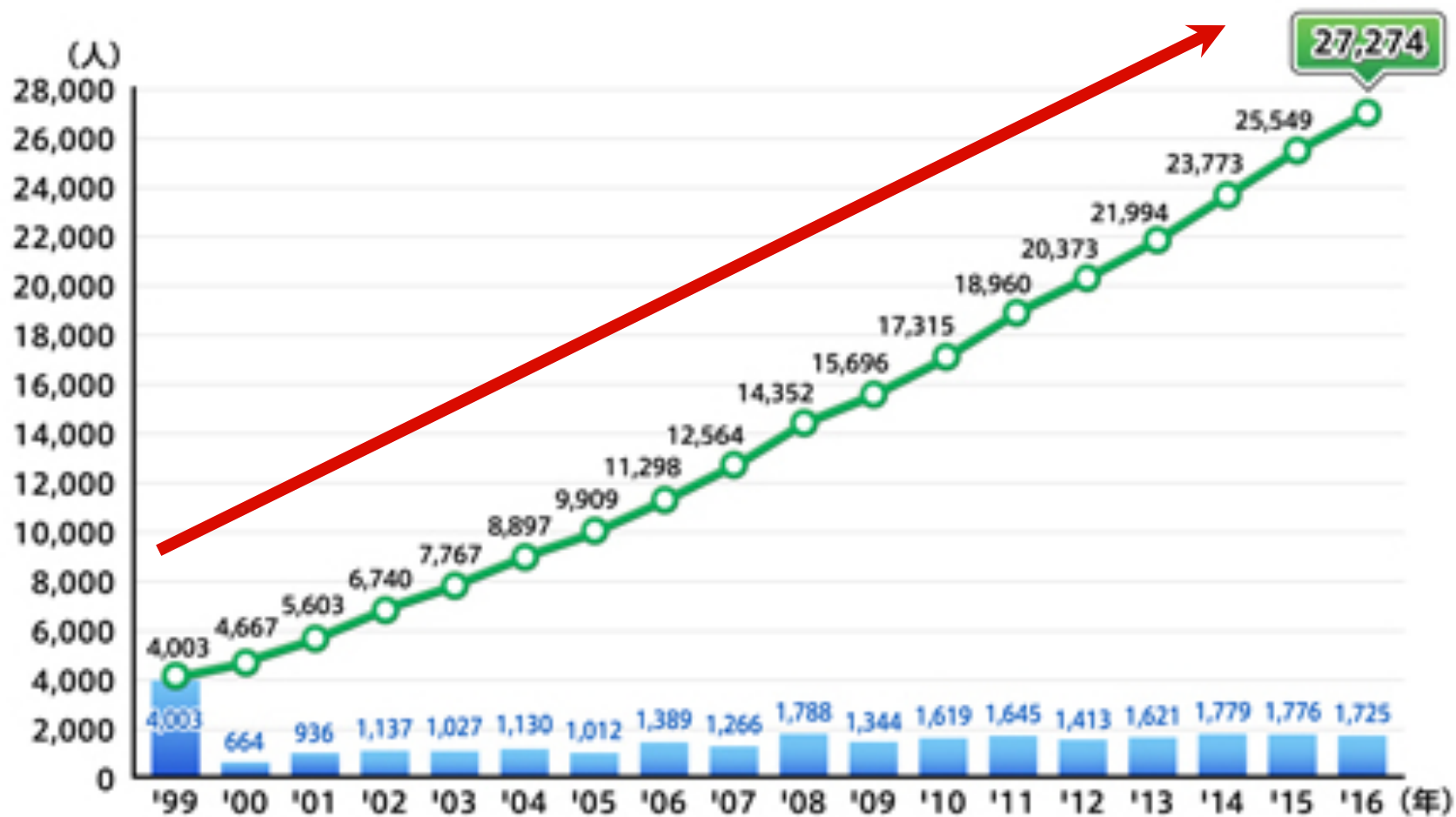
コミュニケーション障害学科 学科紹介



27,274

日本の言語聴覚士の数(2016)

ようやく2.7万人



スピーチ・セラピスト 言語聴覚士 (Speech Therapist: ST)



- コミュニケーションや
食べるのが難しい人を
支援する専門職
(対象: 小児～高齢者)。
- 平成11年にできた比較的
新しい国家資格。
- 高齢化の進行などに伴い
活躍の場は増加。

STはどんな人を支援しますか？

- ことばや発音の発達の遅れ
- 聞こえにくい
- どもる
- 失語症
- 呂律が回らない（発音が不明瞭）
- 食べることが難しい（むせる）
- 声が出しにくい，かすれる
- 高次脳機能障害（認知・記憶）など

STはどんなところで 働いていますか？

- 病院（リハ科，耳鼻咽喉科，形成外科等）
 - リハビリテーション・センター
 - 老人保健施設
 - 子どもの療育センター
 - 通園施設
- など

言語聴覚士はどんなことをしますか？

患者さんが、コミュニケーション上、

①どんなことに困っている？

②その原因は？

→ **会話**や**検査**をしながら情報を収集

③どうしたら上手くコミュニケーションが
取れるか？

→ **訓練**を行ったり、**代替方法**を考える

STになるために
どんな勉強をしますか？

<基礎科目>

解剖学 生理学

内科学 耳鼻咽喉科学

リハビリテーション医学 精神医学

言語学 音声学 心理学 ほか

<専門科目>

言語聴覚障害・嚥下障害の症状,
検査法, 支援方法

STになるために
どんな勉強をしますか？



模擬患者演習



手一ム医療福祉論(1・4年次)

学科の特色は何ですか？

□ 充実した教育内容

- 教員数（全17名，ST教員13名）
- 設備
- 通常のカリキュラムに加えて，
友の会活動への参加
模擬患者による演習
チーム医療福祉演習 など

本学科の特色

□ 附属診療センター

- ・学内でも、臨床見学・実習が可能
- ・教員自身も臨床に従事



本学科の特色

- 高い国家試験合格率
- 丁寧な就職支援
- 約500名の先輩たちが活躍中
- 熱心で意欲的なクラスメート

国家試験合格率(新卒) 96.4%
(4年制大学 平均86.9%)

就職率 100% **求人件数** 585件

＜主な進路＞

- 病院 (リハビリ科, 耳鼻科, 形成外科など)
- リハビリ・センター ▪ 老人保健施設
- こどもの療育センター, 通園施設
- 大学院進学

本学科の特色

- 高い国家試験合格率
- 丁寧な就職支援
 - ・教員, キャリア・アドバイザーによる
親身な個別指導
- 約500名の先輩たちが活躍中
- 熱心で意欲的なクラスメート

本学科の特色

- 約500名の先輩たちが活躍中
 - ・創設22年の教育実績
- 熱心で意欲的なクラスメート

本学科の特色＝魅力

- 充実した教育内容
- 附属診療センター
- 高い国家試験合格率
- 丁寧な就職支援
- 約500名の先輩たちが活躍中
- 熱心で意欲的なクラスメート

皆さんの入学を

楽しみにしています！！